



2022年7月4日

各位

会社名 グローバルセキュリティエキスパート株式会社
代表者名 代表取締役社長 青柳 史郎
(コード：4417 東証グロース)
問合せ先 代表取締役副社長 管理本部長 原 伸一
(TEL 03-3578-9001)

(開示事項の経過) 特定の株主からの自己株式取得の実施及び終了に関するお知らせ

2022年6月27日付「(開示事項の経過) 特定の株主からの自己株式取得に関するお知らせ」でお知らせしました、自己株式取得を実施しましたので、お知らせいたします。

なお、下記の取得を持ちまして、2022年6月22日開催の当社第39回定時株主総会の決議に基づく自己株式の取得は終了しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 取得に係る事項の内容

| | | |
|-----|-------------------------|--|
| (1) | 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) | 取得する株式の総数 | 25,000株(発行済株式総数に対する割合 0.75%) |
| (3) | 株式1株を取得するのと引換えに交付する金額 | 3,560円 (2022年6月21日(当社第39回定時株主総会の前日)の東京証券取引所グロース市場における当社株式の最終価格) |
| (4) | 株式を取得するのと引換えに交付する金銭等の総額 | 89,000,000円 |
| (5) | 取得する相手方 | 株式会社ビジネスブレイン太田昭和 |
| (6) | 株式取得日 | 2022年6月30日 |

2. 支配株主との取引等に関する事項

本自己株式取得は、当社の支配株主である株式会社ビジネスブレイン太田昭和からの取得を前提として行ったものであり、支配株主との取引等に該当します。

当社は、コーポレートガバナンス報告書において、「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」を、次のとおり示しております。

『当社は、親会社等との取引を含めた関連当事者取引について、取引を行うこと自体に合理性(事業上の必要性)があること、取引条件の妥当性(他の取引先と同等の条件であり、個別にその条件の妥当性が確認できる)があることが担保され、当社の利益が損なわれる状況にないもの以外は、これを行わないことを基本方針としております。関連当事者との取引を開始する際には、上記内容が担保されているかを慎重に判断し、関連当事者取引管理規程等に則り、監査等委員及び独立役員による確認のもと、取締役会の承認を得ることとしております。こうした取組みを履行することにより、少数株主やその他の一般取引先に不利益が生じないように配慮いたします。』

本自己株式取得は、以上の指針に基づき、2022年5月23日開催の臨時取締役会にて決定いたしました。

公正性を担保するための措置としましては、本自己株式取得について「特定の株主からの自己株式取得の件」として、当社第39回定時株主総会(以下、本株主総会という。)に付議し、かつ、株式1株あたりの取得価格の算定方法を、以下のいずれか低い価格としました。

- ・2022年6月21日（本株主総会の前日）の東京証券取引所グロース市場における当社株式の最終価格（当該日に売買取引がない場合には、その後最初になされた売買取引の成立価格）
- ・2022年6月22日（本株主総会の日）を含む直近3か月の東京証券取引所グロース市場における当社普通株式の普通取引の売買高加重平均価格（1円未満の端数は切り捨てる）

また、利益相反を回避するための措置としましては、株式会社ビジネスブレイン太田昭和の従業員である当社取締役 岡田幸憲氏を、利害関係を有する者とみなし、同氏を除いた取締役のみで本自己株式取得に係る取締役会の審議及び決議を行いました。

当該取締役会における決議に際しては、支配株主と利害関係のない社外取締役1名、監査等委員である社外取締役3名（うち独立役員2名）より、本自己株式取得は、上記のとおり公正性を担保する措置及び利益相反を回避する措置が取られていることから、少数株主にとって不利益なものではない旨の意見をいただいております。

以 上